

## 優秀賞 (個人)

樋口 和昭

### 40年にわたる室見川堤防の草刈りとごみ拾い

昭和49年より、町内を明るく美しくしたいという思いから、自宅前の草刈りとごみ拾いを開始。10年後には、西入部4丁目から四箇3丁目間に活動範囲を広げ、春から夏の間、ほぼ毎日室見川堤防沿いの草刈りとごみ拾いを行っている。刈り取った草はトラックに積んで持ち帰り、畑の肥料として使用している。

活動開始当初と比べ、堤防に捨てられるごみは約3分の1程度に減少しており、長年の活動による啓発効果も含め、美しい町づくりに貢献している。



## 優秀賞 (団体)

清掃ボランティア22(にこにこ)会

### 「町並みはそこに住む人の顔」をキャッチフレーズに、地域の美化活動

歩道周辺のごみ、雑草、ペットのふん放置などの環境悪化を改善するため、南当仁校区の住民でボランティア団体を発足。毎月、道路のごみ拾いと道路沿い93か所の街路樹植栽帯の除草・花の手入れなどに取り組んでいる。毎年10月に行っている街路花壇の花植えには、南当仁小学校4年生の児童も参加している。

植栽帯の手入れや街路樹通り全体の清掃活動などにより、ポイ捨てやふんの放置が激減しており、校区内の明るくきれいな町並み作りに貢献している。



小学生と一緒に花植え

## 優秀賞 (個人)

平野 隆章

### リサイクルボックスの運営で地域に広げるリサイクル意識

町内会長を務めていた際、町内にリサイクルボックスを設置し、それ以来20年以上にわたり、リサイクルボックスを管理運営。週に2回リサイクルボックスで受け入れを行い、資源物の整理や地域住民への指導を行ってきた。

リサイクルボックスの管理を特定の人に引き継ぐのではなく、校区で協力して管理できるようにしたいと考え、平成27年からは各町内で週替わりで管理する体制を整えた。長年のリサイクルボックスの運営や管理体制の構築により、地域住民のリサイクル意識の向上に寄与している。



## 優秀賞 (学校)

福岡市立 北崎中学校

### 清掃活動とあいさつ運動で地域へ恩返し

校門前のあじさいロードの清掃は、ボランティア部を中心に運動部も協力して、毎朝取り組んでおり、20年以上受け継がれている。また、生徒会の発案で、毎週水曜日には全校生徒で通学路のごみ拾いを実施。ごみ拾いの際に生徒が取り組んでいるあいさつ運動は、地域を明るく元気にしている。

平成25年からは、地域への恩返しをしたいという思いから、年に一度、全校生徒で小田海岸の清掃を実施。地域住民にも清掃への参加を呼び掛けており、環境美化活動を学校から地域に広めている。



あじさいロードの清掃

## 優秀賞 (団体)

壱岐東校区青少年育成連合会 子ども育成会

### 6年生が中心となった、毎月の廃品回収と清掃活動

昭和53年に壱岐東小学校ができて以来36年間、校区内の8つの子ども会で、それぞれ廃品回収と清掃活動を実施。廃品回収では、子どもたちが分別を行うことで環境学習の機会となっている。

また、新たに、壱岐東小学校前の「あいさつ通り」の花壇の整備やラブアース・クリーンアップでの名柄川周辺の清掃にも取り組んでいる。

子ども会のリーダーとして、6年生が中心となって活動に取り組んでおり、子どもたちが学年を超えて関わりを持ちながら、地域に環境美化の意識を広げている。



ラブアース・クリーンアップに参加

## 優秀賞 (学校)

福岡市立 東吉塚小学校PTA

### 保護者・教職員・児童・地域住民が一体となった清掃活動

児童に環境美化活動の大切さやこつこつと物事に取り組むことを教えるため、年に一度、PTA・児童・地域住民で校内や近隣公園の清掃を実施。児童の環境に感謝する心を育てると共に、親子や地域のふれあいの場にもなっている。20年以上継続している清掃活動は、児童や保護者の地域に対する愛着を育てている。

また、6年生は、吉塚中学校の生徒や近隣3校の小学校(吉塚・千代・博多)の児童と交流しながらの合同清掃も行っており、先輩や他校の児童との交流の機会となっている。

